

岩手・宮城内陸地震の影響について（午後4時現在）

平成20年6月14日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所
福島第二原子力発電所

本日午前8時43分頃、岩手・宮城内陸地震が発生いたしましたが、発電所地域における震度は福島第一・第二原子力発電所ともに震度4であり、運転中のプラントは引き続き運転を継続しております。

現在、確認されている状況は下記の通りです。

記

<福島第一原子力発電所>

○現時点で異常は確認されておられません。

<福島第二原子力発電所>

管理区域内における水溜まりの状況についてお知らせします。その他に異常は確認されておられません。

○サイトバンカ建屋*¹2階プール周辺（管理区域内）における水溜りの発見について（平成20年6月14日お知らせ済み・公表区分Ⅲ）

・溜まっていた水の量 約14.8リットル

・含まれる放射エネルギー 約 2.88×10^5 ベクレル

（ラドン温泉約30リットル分に相当）

○サイトバンカ建屋2階ピット（立坑）の底部（1階部分に相当・管理区域内）における水溜りの発見について*²

・溜まっていた水の量 約1リットル

・含まれる放射エネルギー 約 7.11×10^3 ベクレル

（ラドン温泉約0.8リットル分に相当）

○2号機原子炉建屋4階東側通路（管理区域内）における空調ダクトからの水漏れについて*²

・漏れていた水の量 約9リットル（放射能の検出なし）

○2号機原子炉建屋4階東側通路（管理区域内）における水溜まりについて*²

・漏れていた水の量 約0.36リットル

・含まれる放射エネルギー ※約6.20 $\times 10^3$ ベクレル

（ラドン温泉約0.7リットル分に相当）

※放射エネルギーの数値に誤りを確認したため、当該放射エネルギーの数値を訂正。

○4号機原子炉建屋5階西側通路（管理区域内）における水溜まりについて*²

・溜まっていた水の量 約3.7リットル（放射能の検出なし）

なお、現時点において、外部への放射能の影響は確認されておりません。地震との関連性については現在調査中です。

以 上

* 1 サイトバンカ建屋

原子炉内で使用済みとなった廃棄物（中性子計測モニタ等）を貯蔵している施設。

* 2 当社の公表基準には該当しない事象。